

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和6年度
第5号

学校だより

令和6年9月11日
海老名市立柏ヶ谷小学校
校長 石井 友紀
電話 046-231-1630



2学期スタート！



長かった夏休みが終わり、学校に子どもたちが戻ってきました。充実した楽しい夏休みを過ごすことができたでしょうか。今年の夏は猛暑日が続き、外にいると熱中症の危険があったので、私はテレビでオリンピックを観戦するなど家の中で過ごす日が多かったです。また、神奈川を震源とするやや規模の大きな地震の発生や、台風7号の接近など、災害への不安を感じることもありました。2学期早々には、台風10号の影響で8月30日が休校となり、神奈川県内でも浸水被害が出るなど、あらためて、防災に対する備えや意識の大切さを認識した夏でした。

さて、2学期が始まりました。子どもたちには、“心が動く”体験をたくさんしてほしいと思っています。2学期はさまざまな学校行事がありますので、友だちと考えを出し合ったり、協力したり、共に喜んだりする場面がたくさんあります。その中で「楽しい」「うれしい」「すごい」という気持ち、「くやしい」「悲しい」という“負の感情”も含めて、心を動かしてほしいです。そしてその感情をぴったりの言葉で表現できたら、どんどん心が豊かになっていくと思います。

周囲の人と感情を分かち合うことは、自己肯定感の向上にもつながります。ご家庭でも、共に“心が動く”体験を重ねてください。そしてぜひ、感情を言葉で表現してみてください。



一致団結 楽しみ学ぼう 日光へ ～6年 修学旅行～



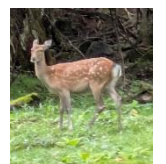
9月3日（火）～4日（水）、6年生は日光へ修学旅行に行きました。

1日目の最初の目的地は「日光江戸村」。曇り空の下、暑くも寒くもないちょうどいい気温で、村内も比較的すいていて、存分に見学をすることができました。学年全体で写真撮影をした後、班別行動を開始。焼きそばを食べたり、「地獄寺」に入ったり、お土産を買ったりして、楽しんでいました。次の目的地「日光東照宮」では、クラスごとにガイドツアー。東照宮内のたくさんの建築物について、建物の構造や彫刻の意味、そこに込められた願いなど、ていねいに説明いただきました。鳴龍見学後の班別行動で、私は子どもたちといっしょに、徳川家康の霊廟まで200段以上の階段を上り、息が切れました…。ホテルでの益子焼絵付け体験では、真剣な表情で思い思いに描く姿が見られました。中にはたっぷり時間をかけて、日光の思い出を細かに描きこんでいる子もいて、講師の方も感心していました。夜、消灯後も、部屋の中からは話し声が…。いつもとは違う環境で、おしゃべりも楽しくて、なかなか眠れなかったかもしれません。



2日目はとても良い天気恵まれ、華厳の滝、戦場ヶ原、湯滝と順調に見学しました。標高が高いためか涼しく爽やかな風が吹き、秋の気配です。湯元温泉では、源泉の見学と足湯。地面からポコポコと湧き出す源泉はかなり熱く、あたりには硫黄の匂いがただよっていて、大地の不思議を実感することができました。足湯は、入る場所によっては温度がとても高く、足が赤くなるくらいでしたが、出た後は足が軽くなったような気がしました。温泉効果ですね。

これから、運動会や音楽発表会など大きな学校行事があり、6年生には学校全体のリーダーとして活躍を期待しています。2日間の思い出を心の糧に、誇りをもって取り組んでほしいです。残り半年間の小学校生活が、充実したものになるよう願っています。



夏休み中、体育館に簡易冷暖房を設置する工事が行われました。送風をするタイプで完全な冷暖房ではないのですが、暑さ寒さを少ししのげるようになりました。運動会の練習や、年度末の卒業式を考えると、とてもありがたいです。